

施策マネジメントシート(2020年度の振り返り、総括)

作成日 2021 年 6 月 11 日

基本目標	V	地域をささえるひとづくり	主管課	名称	町民福祉課	
				課長	中島 修一	
施策	24	平和と人権の尊重	関係課	生涯学習課 生涯学習係		

施策の目的	対象	意図	基本事業	基本事業名	対象	意図
	町民	平和や人権への意識を高め、お互いを尊重する。		1 人権意識の高揚	町民	人権についての正しい理解と認識を深め、意識を高める。
			2 相談・保護体制の強化	人権侵害を受けた人	人権に関するトラブルや悩みを解決できる。	
			3 男女共同参画の推進	町民	自らの意思に基づき、個性と能力を十分に発揮できる。	
			4 平和意識の高揚	町民	平和への意識を高める。	

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の人権に対する意識を高めるとともに、相談・保護体制を強化することで、人権侵害の軽減を図ります。 ・男女が互いにその人権を尊重しつつ、性別にとらわれずあらゆる分野において個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指します。 ・核兵器廃絶平和の町として、平和の問題を町民の身近な問題としてとらえられるようメッセージを発信していきます。
---------	---

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	過去1年間に、人権侵害を受けた町民の割合	%	実績値	5.3	4.7	4.3	4.3	5.1	
目標値					5.3	5.2	5.2	5.1	5.1	5.0
B	全ての核兵器を速やかに廃絶すべきだと感じている町民の割合	%	実績値	87.2	87.4	88.2	88.8	88.4		
			目標値		90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
C			実績値							
			目標値							
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と把握方法	<p>A) 数値が低くなれば、人権への意識が高まり、お互いを尊重しているといえるため成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※過去1年間に、差別や虐待、名誉毀損などの人権侵害を受けたことがありますか。→「はい」と回答した人の割合</p> <p>B) 町として、「核兵器廃絶平和の町宣言」を行っており、宣言の中で「私たちは、すべての核兵器の速やかな廃絶を求め、真の恒久平和が実現することを願い、」としているため、成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※全ての核兵器を速やかに廃絶すべきであると感じていますか。→「感じている」「どちらかといえば感じている」と回答した人の割合</p>
---------------	--

目標値設定の考え方	<p>A) 2016年度以前の実績から成り行きでは5.3%となるが、人権啓発を充実させ、2022年度は5.0%を目標とする。</p> <p>B) 2016年度以前の実績から成り行きでは毎年0.2%の減となるが、平和式典・戦没者追悼式を充実させ、2022年度は90%を目標とする。</p>
-----------	---

施策のための目的・目標達成	<p>1. 町民(事業所、地域、団体)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和や人権を身近に感じ、意識を高める。 ・町民がお互いに尊重しあい、思いやる意識を高める。 ・性別にかかわらず、社会のあらゆる分野における活動に参画する。 <p>2. 行政(町、県、国)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和や人権に関する啓発活動を学校や生涯学習の場で行う。 ・性別にかかわらず、社会活動に参画し、活躍できる環境をつくる。 ・児童や高齢者、障害者などへの虐待の実態を把握し対策を講じる。
---------------	---

施策を取り巻く状況	<p>1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦後70年以上経過し、戦争を知る世代が高齢化している中で、町主催の「平和式典・戦没者追悼式」を毎年行っているが、年々参加者が減少している。 ・児童や高齢者、障害者などへの虐待に対する認識が広まる。 ・性的少数者に対する理解が進む。 <p>2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺族会会員が亡くなると、子・孫がいても戦没者との関係が遠いので脱退を希望する人が多い。 ・平和の尊さと戦争の悲惨さを次世代に伝えていくために、戦争に関する報道写真などを展示する等の企画をしてはどうか。
-----------	--

施策	24	平和と人権の尊重	主管課	名称	町民福祉課
				課長	中島 修一

実績比較		背景・要因	
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①過去1年間に人権侵害を受けた町民の割合は平成30年度、令和元年度は4.3%だったが、令和2年度は5.1%と前年度より0.8ポイント増加している。 ②全ての核兵器を速やかに廃絶すべきだと感じている町民の割合は平成28年度87.2%から年々増加していたが、令和元年度88.8%、令和2年度は88.4%と0.4ポイント減少している。
	② 他団体との比較	<input checked="" type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①他市町村のデータがなく、比較できないが、内閣府の「人権に関する世論調査(平成29年12月:調査は5年毎)」によると「今までに、自分の人権が侵害されたと思うことがある住民の割合」は15.9%となっている。町の町民アンケートによる人権侵害を受けたことがあると答えた割合について、令和2年度は5.1%であった。 ②町独自のアンケート調査のため、他団体との比較はできない。
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①今年度の人権侵害を受けた町民の割合は目標値と同率の5.1%であった。 ②全ての核兵器を速やかに廃絶すべきだと感じている町民の割合の目標値は90.0%に対し、実績値88.4%であり、目標を下回った。

基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
				1 人権意識の高揚	A 人権講演会参加者数	人	実績値	80	296	200
			目標値		200	200	200	200	200	200
	B		実績値							
			目標値							
2 相談・保護体制の強化	A 人権に関する相談件数	件	実績値	28	13	17	24	14		
			目標値		29	30	31	32	33	34
	B		実績値							
			目標値							
3 男女共同参画の推進	A 審議会・委員会等における女性登用率	%	実績値	14.4	16.7	17.2	20.6	20.6		
			目標値		17.0	19.6	22.2	24.8	27.4	30.0
	B		実績値							
			目標値							
4 平和意識の高揚	A 平和式典・戦没者追悼式参加者数	人	実績値	140	123	129	112	0		
			目標値		140	140	140	140	140	140
	B		実績値							
			目標値							

基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
1 人権意識の高揚	効果的な普及啓発活動を行う必要がある。	①講演会等の開催にあたっては、関係部署と連携し、参加しやすいテーマづくりを行う。 ②町内のイベント等において、人権擁護委員による啓発活動を実施する。前橋地方務局沼田支局と連携しながら人権意識の高揚を図る。
2 相談・保護体制の強化	・相談内容が多様化しており、専門知識が必要となっている。 ・個室の相談室がなく、相談者に配慮した相談窓口が整備されていない。	①研修会や勉強会等を積極的に活用し、知識の向上を図る ②気軽に相談できる窓口の設置や関係機関との連携を深める。
3 男女共同参画の推進	女性登用の動きが緩やかであり、男女共同参画社会に対する理解と意識の醸成を行う必要がある。	①ホームページ等を利用し意識啓発を図るとともに、学校、家庭、地域において、理解を促す教育や学習機会の充実を図る。 ②各種審議会・委員会に対して、女性の登用を積極的に行うよう具体的な働きかけを検討する。
4 平和意識の高揚	先の大戦を知らない世代が大半となっており、戦争を伝える活動が大切になっている。	①平和の尊さと戦争の悲惨さを次世代に伝えていくために、平和式典及び戦没者追悼式に中学生がどのように参加できるか検討する。

24_平和と人権の尊重

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業	000001	人権啓発事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円		
施策体系	施策	24	平和と人権の尊重		人権に関する町民の意識を高めるため、人権啓発講演会等を開催し人権意識の高揚に努める。	特になし	講演会参加者数	事業実績			
	基本事業	01	人権意識の高揚					令和元年度 令和2年度 単位			
根拠	無	組織	町民福祉	課	住民・戸籍	係	令和元年度		令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	3	項	1	目	1	
					②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		210	0	人
					法務省委託事業、「人権」に対してより多くの町民に意識を高めてもらうため、有効な手段の一つである講演会の内容等について、時代の変化を踏まえながら開催していく必要がある。		コロナ禍において、大勢の人が集まる講演会は開催が難しい。他市町村の取組を参考に、事業内容を変更することも考えたい。				

令和 2 年 8 月 15 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業	000002	人権教育推進協議会運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	38,933 円		
施策体系	施策	24	平和と人権の尊重		みなかみ町人権教育推進協議会(社会教育委員)の運営及び各種研修会等への参加、人権に関するポスターの展示や人権啓発に関するイベントなどを行い、人権教育の啓発・振興に努める。	今年度も町内小中学生を対象に「人権に関するポスター」を募集した。表彰式等は中止となったが、町広報誌に入賞作品を掲載した。	人権ポスターの応募者数	事業実績			
	基本事業	01	人権意識の高揚					令和元年度 令和2年度 単位			
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習	係	令和元年度		令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	
					②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		64	61	人
					町内小中学生に「人権に関するポスター」を描いてもらい、人権を考えるよききっかけとなっているが、その他(特に成人)に対する人権教育を推進する場が少ない。		現在は小中学生へのポスター募集のみになっているが、町民福祉課と連携し、ポスター展示等、より広い世代へ人権教育を推進していきたい。				

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000001	心配ごと相談・法律相談事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	451,667 円		
施策体系	施策	24	平和と人権の尊重		町民の福祉増進を図ることを目的として心配ごと相談・法律相談事業を実施している。なお、心配ごと相談所の開設運営については、社会福祉協議会に委託している。	特になし	相談件数	事業実績			
	基本事業	02	相談・保護体制の強化					令和元年度 令和2年度 単位			
根拠	無	組織	町民福祉	課	障害・福祉	係	令和元年度		令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	3	項	1	目	1	
					②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		34	34	件
					課題なし		特になし				

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業	000002	人権擁護委員事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	104,500 円		
施策体系	施策	24	平和と人権の尊重		前橋地方法務局沼田支局管内の人権擁護委員で構成されている沼田人権擁護委員協議会へ負担金を支出している。同協議会は町内の小中学校で人権教室、特設人権相談所や心配ごと相談所などの相談業務、また町が主催で行う人権啓発講演会で啓発活動をしている。	特になし	開催回数(会議・研修会)	事業実績			
	基本事業	02	相談・保護体制の強化					令和元年度 令和2年度 単位			
根拠	無	組織	町民福祉	課	住民・戸籍	係	令和元年度		令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	3	項	1	目	1	
					②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		6・4	3・1	回
					人権擁護委員協議会の事務局である前橋地方法務局沼田支局と町と情報共有の方法を検討する。		特になし				

24_平和と人権の尊重

令和 2 年 7 月 31 日作成 (令和 3 年 6 月 17 日更新)

事務事業	000001	日本非核宣言自治体協議会参画事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	20,000 円					
施策体系	施策	24	平和と人権の尊重			日本非核宣言自治体協議会に参加し、核兵器の廃絶、平和宣言を呼びかけるとともに、自治体間の協力体制を確立する。	なし	事業実績						
	基本事業	04	平和意識の高揚					会員自治体数・宣言自治体数						
根拠	有	組織	総務	課	総務	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H 18 ~ 年間		会計	1	款	3	項	1	目	1	令和元年度	令和2年度	単位	
課題なし						なし						341・1647	343・1650	団 体・ 団体

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000002	遺族会活動支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	156,959 円					
施策体系	施策	24	平和と人権の尊重			みなかみ町に居住する戦没者遺族の会の運営。靖国神社、県護国神社の参拝に関する事遺族の援護、並びに福利に関する事などを主な事業としている。	特になし	事業実績						
	基本事業	04	平和意識の高揚					県戦没者追悼式の参加人数						
根拠	無	組織	町民福祉	課	障害・福祉	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	3	項	1	目	1	令和元年度	令和2年度	単位	
遺族の高齢化等による町遺族会員の減少						団体自身の体力低下が進み行政依存の運営となってきたため、団体と行政、主体と支援、それぞれの関係について再認識を促す						14	0	人

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000003	平和式典・戦没者追悼式事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円					
施策体系	施策	24	平和と人権の尊重			戦争により犠牲になられた方々への哀悼の意をあらためて表すと共に、平和の尊さを次世代に伝えるために実施する事業。	令和2年度はコロナウィルスのため中止	事業実績						
	基本事業	04	平和意識の高揚					式典参加者数						
根拠	無	組織	町民福祉	課	障害・福祉	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	3	項	1	目	1	令和元年度	令和2年度	単位	
遺族の高齢化等により、式典に参加する人数が減少。千羽鶴作成依頼先の、町内中学校では、生徒減少により負担となっている。						式典の実施方法を工夫する。						112	0	人

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000004	慰霊参拝費補助事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円					
施策体系	施策	24	平和と人権の尊重			「先の大戦」の記憶が風化しつつある中で戦没者遺族の青少年が我が国・唯一の激戦地となった沖縄を訪れるための費用の3分の1を町が負担する。	特になし	事業実績						
	基本事業	04	平和意識の高揚					支給件数						
根拠	有	組織	町民福祉	課	障害・福祉	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	期間限定 H ~ 年間		会計	1	款	3	項	1	目	1	令和元年度	令和2年度	単位	
課題なし						特になし						0	0	件

24_平和と人権の尊重

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業	000005	自衛官募集事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	54,211 円				
施策体系	施策	24	平和と人権の尊重	自衛官又は自衛官候補生の募集に関する広報宣伝や募集に関する事務を行う		特になし		事業実績					
	基本事業	04	平和意識の高揚					自衛隊入隊者数					
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	町民福祉	課	住民・戸籍	係	限られた時間で効率的に事務を行うため、事務事業の行動計画をつくる。		令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	3			項	1	目	1	2

令和 2 年 8 月 17 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業	000006	忠霊塔公園管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	270,127 円				
施策体系	施策	24	平和と人権の尊重	都市公園(S51年9月告示、街区公園)に係る維持管理事業である。湯原区に維持管理を委託している。		-		事業実績					
	基本事業	04	平和意識の高揚					管理上の問題発生(対処)件数					
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
根拠	有	組織	地域整備	課	都市計画	係	課題なし		令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H - ~ 年間		会計	1	款	8			項	4	目	4	0

平成 2 年 8 月 16 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000007	特別弔慰金支給事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	17,472 円				
施策体系	施策	24	平和と人権の尊重	戦没者の遺族に対して国が支払う弔慰金について、5年ごとに請求が行われ、その受付窓口として各市町村が対応する		特になし		事業実績					
	基本事業	04	平和意識の高揚					請求件数					
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
根拠	有	組織	町民福祉	課	障害・福祉	係	特になし		令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	期間限定 H ~ 年間		会計	1	款	3			項	1	目	1	0